

株主各位

(証券コード7270)

2019年6月7日

東京都渋谷区恵比寿一丁目20番8号

株式会社SUBARU

代表取締役社長 中村 知美

「第88期定時株主総会招集ご通知」の修正について

拝啓 株主の皆様には平素よりご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2019年5月30日発送の「第88期定時株主総会招集ご通知」につきまして、一部修正すべき事項がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり修正させていただきます。

なお、当社ウェブサイトに掲載しております「第88期定時株主総会招集ご通知」のPDFファイルは、修正後のものでございます。

敬具

記

【修正の内容および修正箇所】

修正の内容は次ページのとおりであります。なお、修正箇所は、赤字下線にて表示しております。

<修正後>



候補者番号

2

なかむら ともみ
中村 知美

1959年5月17日生

男性

再任

所有する当社株式の数

12,198株

取締役在任期間

1年

取締役会出席回数

12回中12回(100%)

当社との特別の利害関係

なし

略歴、地位および担当

1982年4月 当社入社
 2004年6月 当社 スバル国内営業本部 マーケティング推進部長
 2011年4月 当社 執行役員 戦略本部副本部長 兼 経営企画部長
 2011年6月 当社 執行役員 戦略本部長 兼 経営企画部長
 2013年4月 当社 執行役員 スバルグローバルマーケティング本部副本部長 兼 スバル海外第一営業本部副本部長 兼 スバル海外第二営業本部副本部長
 2014年4月 当社 常務執行役員 スバル海外第一営業本部長 兼 スバル オブ アメリカ インク (SOA) 会長
 2016年4月 当社 専務執行役員 スバル海外第一営業本部長 兼 スバル オブ アメリカ インク (SOA) 会長
 2018年4月 当社 専務執行役員
 2018年6月 当社 代表取締役社長
 現在に至る

主な担当分野

CEO (最高経営責任者)、航空宇宙カンパニー、品質

重要な兼職の状況

スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク (SIA) 取締役
 スバル オブ アメリカ インク (SOA) 取締役

■ 取締役候補者とした理由

中村知美氏は、長年にわたる当社および当社グループ会社における、営業、マーケティング、経営企画、海外事業などの分野を中心とした豊富な経験と知見を有しております。2018年6月に代表取締役社長へ就任以来、完成検査に係る不適切事案の再発防止に取り組み、「品質を最優先とする」生産体制への見直しを実施するとともに、自ら完成検査の現場に足を運んで密接に意思疎通をしつつ、着実かつ適時に対策・改善を推進してまいりました。同年10月26日に同氏の決断のもと生産ラインを停止して再発防止策の効果の検証を行った結果、再発防止策が有効に機能し、完成検査工程の健全性が確保されているものと認め、同年9月の調査報告により明らかになった不適切行為と同様の行為は、同年10月26日の翌稼働日以降発生していないことを確認しております。さらに、同年12月1日付で品質保証本部に「完成検査部」を新設し、製造部門に対する検査業務部門の独立性を確保する組織改正を行うとともに、2019年4月1日には「品質方針」を改定するなど、自らが先頭に立って「品質最優先」の組織体制構築と風土の醸成に取り組んでまいりました。以上のような同氏のリーダーシップの下で、当社グループの持続的成長を実現するため、全てのステークホルダーからの信頼を可及的速やかに回復すべく、同氏が中期経営ビジョン「STEP」の最重点テーマである「組織風土改革」「品質改革」「SUBARUづくりの刷新」の確実な推進を図ることを期待し、取締役候補者としたものであります。

(注) 上表の取締役会の開催回数のほか、会社法第370条および定款に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が1回ありました。

<修正前>



所有する当社株式の数

12,918株

取締役在任期間

1年

取締役会出席回数

12回中12回(100%)

当社との特別の利害関係

なし

候補者番号

2

なかむら

中村

ともみ

知美

1959年5月17日生

男性

再任

略歴、地位および担当

1982年4月 当社入社
2004年6月 当社 スバル国内営業本部 マーケティング推進部長
2011年4月 当社 執行役員 戦略本部副本部長 兼 経営企画部長
2011年6月 当社 執行役員 戦略本部長 兼 経営企画部長
2013年4月 当社 執行役員 スバルグローバルマーケティング本部副本部長 兼 スバル海外第一営業本部副本部長 兼 スバル海外第二営業本部副本部長
2014年4月 当社 常務執行役員 スバル海外第一営業本部長 兼 スバル オブ アメリカ インク (SOA) 会長
2016年4月 当社 専務執行役員 スバル海外第一営業本部長 兼 スバル オブ アメリカ インク (SOA) 会長
2018年4月 当社 専務執行役員
2018年6月 当社 代表取締役社長
現在に至る

主な担当分野

CEO (最高経営責任者)、航空宇宙カンパニー、品質

重要な兼職の状況

スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク (SIA) 取締役
スバル オブ アメリカ インク (SOA) 取締役

■ 取締役候補者とした理由

中村知美氏は、長年にわたる当社および当社グループ会社における、営業、マーケティング、経営企画、海外事業などの分野を中心とした豊富な経験と知見を有しております。2018年6月に代表取締役社長へ就任以来、完成検査に係る不適切事案の再発防止に取り組み、「品質を最優先とする」生産体制への見直しを実施するとともに、自ら完成検査の現場に足を運んで密接に意思疎通をしつつ、着実かつ適時に対策・改善を推進してまいりました。同年10月26日に同氏の決断のもと生産ラインを停止して再発防止策の効果の検証を行った結果、再発防止策が有効に機能し、完成検査工程の健全性が確保されているものと認め、同年9月の調査報告により明らかになった不適切行為と同様の行為は、同年10月26日の翌稼働日以降発生していないことを確認しております。さらに、同年12月1日付で品質保証本部に「完成検査部」を新設し、製造部門に対する検査業務部門の独立性を確保する組織改正を行うとともに、2019年4月1日には「品質方針」を改定するなど、自らが先頭に立って「品質最優先」の組織体制構築と風土の醸成に取り組んでまいりました。以上のような同氏のリーダーシップの下で、当社グループの持続的成長を実現するため、全てのステークホルダーからの信頼を可及的速やかに回復すべく、同氏が中期経営ビジョン「STEP」の最重点テーマである「組織風土改革」「品質改革」「SUBARUづくりの刷新」の確実な推進を図ることを期待し、取締役候補者としたものであります。

(注) 上表の取締役会の開催回数のほか、会社法第370条および定款に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が1回ありました。

以上